

君があの子の…イズナの初めてを奪ったんだってね。  
しつこいくらいにあの子が私に自慢してきたよ。すごく気持ちよかったってね。  
双方同意の上でのことなら私が口をはさむことではないからね。  
ただ、もしも違うなら…  
君を一瞬で消し炭にしていたけどね。  
ふふっ♪ そう怯えなくてもいいよ。

別に君を咎めるつもりはないんだ。君の活躍ぶりはイズナからの報告で聞いていて、こちらこそそれなりに評価しているつもりだよ。悪い人間でないことはわかってる。  
ただ、少し興味が湧いてね。  
小さい頃から面倒を見てきたあの子が、  
どういいう人間を選んだのか気になったんだ。

私も長い間生きてきたけど、  
こういうことには縁が無くてね。  
ご意見番：妖狐の頂点なんて呼ばれてはいるけど、  
あの子が経験したことを私が経験したことがない、  
というのには格好がつかないだろう。  
だから今日は君を襲わせてもらった、というわけさ。  
大丈夫。やり方は文献を読んで心得ているから…  
それに、あの子にできて  
私にできないはずがないだろう。

それに、ほら…  
君のおちんちんが私の胸に当たっているだけで  
こんなに大きくなってているんだ♡  
今さら辞めるなんて言い出したら  
この子が可哀そうだろう？  
今日はもう諦めて、私に身を委ねるといい♡

間近で見ると禍々しい形をしているね…  
形もそうだけど、大き、さも…  
こんなに大きいとは思ってなかったよ。  
君のが特別大きいのだろうか…  
それに、匂いもすごいじゃないか…  
汗で蒸れているのもあるけど  
それだけじゃないね…

嗅いでいると頭が  
クラクラしてしまうような…  
妙な気分になってしまっうね。  
こんなものは今まで嗅いだことがないよ  
なるほど。これが男性器の…  
君の匂いなんだね…  
しっかりと覚えておくでしょう…

くっくっく

すん♡

すん♡

すん♡

それにしても、イズナはこんなものを  
啜くわえたというのかい？  
すごいね、あの子は…  
これを啜えるのはとても勇気がいるね…  
匂いを嗅ぐだけでも強烈なのに、  
口の中で味おわなければ  
ならないというのかい？  
男性器を口に入れるなんて…  
そんな…はしたないことを  
この私が…♡

うん…覚悟を決めないとは  
いつまでも臆おくしていても  
みっともないからね。  
け、決してどんな味がするか  
期待しているわけではないんだ…♡  
…よ、よし！  
では、この匂いのキツイおちんちんを  
いただくでしょう…♡





おっきい♡  
口に入れるだけで精いっぱいだ♡  
あしが外れてしまいうさだよ♡  
味の方はどうかかな♡  
んっ♡れろれろ♡  
おやあ♡これは♡  
君、今日はまだお風呂に入  
入ってないんじゃないかい？  
随分としよっぱいじゃないか♡

汗の匂いだけでなく♡  
形容しがたい卑猥な味も♡  
私にこんな汚いものを啜えさせるとは♡  
ひどいね、君は♡  
ちやんと体を清潔にしておかないと  
ダメじゃないか♡  
仕方ないなあ♡  
今日はこのまま私が綺麗にしてあげよう♡



汗の匂いは取れてきたけど、  
おちんちんの先っちょから出てくる  
この液体はいつたいたいなんだい？

舐めれば舐めるほど出てくる  
このねばねばしたものは…  
決して美味しくはない…が…  
悪い味ではないね…不思議な味だ…



なるほど。  
だいぶわかってきたよ。  
おちんちんに刺激を与えれば与えるほど  
先っぽから液体が出てくる、というわけだね  
どこに舌をあてると気持ち良いのかも、  
君の反応を見ればわかってしまうよ  
ふふっ♡  
かわいらしいね、君は♡

顔を隠しても…我慢しても無駄だよ♡  
先っぽの膨らんでいる付け根あたりを  
舐めてあげると…ほおら♡  
おちんちんがビクビクしたよ♡  
こゝが気持ちいいんだよね♡  
ほらほら♡  
たくさん舐めてあげるから…  
先っぽからお汁をたくさん出すんだよ♡





おちんちんの味に夢中になってしまったって  
忘れていたよ。  
おっぱいで挟まないといけなかったね  
ごめんごめん

先っぽだけじゃ物足りないよね  
奥まで啜えて…  
竿の部分はおっぱいで挟んで…  
おちんちんを  
もっとな気持ちよくしてあげよう







んぐっ♡  
ここまで唾えるのが限界...だよ...♡  
もう喉までおちんちんが  
届いちやってるもの...♡  
まったくもう...♡  
大きいんだから...♡

おっ!!  
おっ!!

んっ♡  
奥まで啜え続けるのは大変だね♡  
初めてだから上手くできないや♡  
ごめんね、  
先っぼだけ舐めてあげるから許してね♡  
…まあ、君は先っぼのほうが  
気持ち良いみたいだから  
こっちのほうが良いかもしれないけど…♡

ふふっ♡  
おちんちんの反応を見れば  
わかるって言っただろう♡  
このまま舐め続けてあげるから…  
気持ちよくなってるね…♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡  
ちゅっ♡



おや？  
先っぽがさらに  
大きくなってきたような…  
これは…精液というものが出る…  
ということなのかな♡

本当は子宮のナカに注ぐものらしいが…  
一度くらい口のナカで味わっても  
バチは当たらないだろう♡  
ほらほら♡  
君の精液をこのまま私のお口に  
いっぽい出すんだよ…♡

ちゅるるる♡

ちゅるるる♡

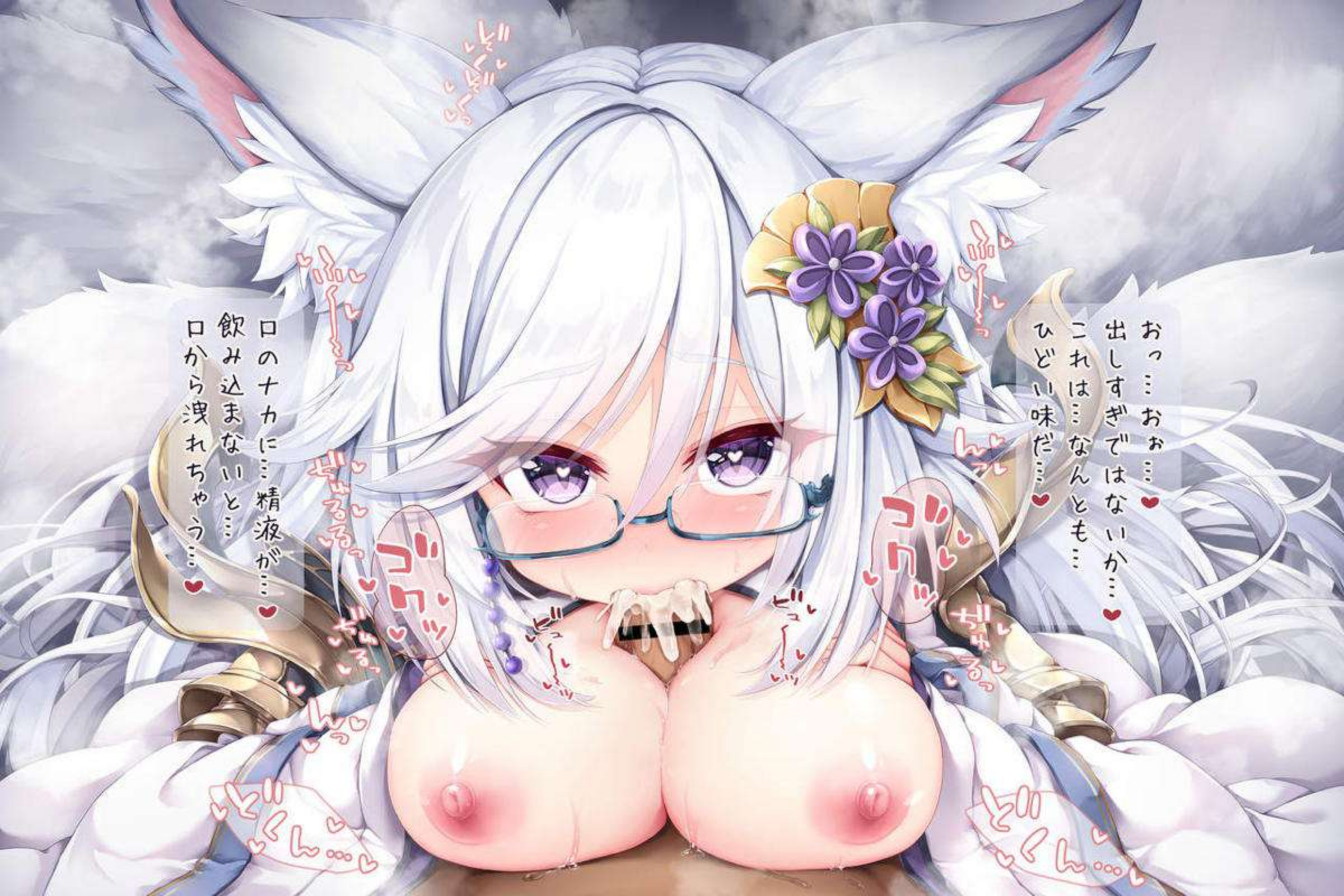












おっ...おお...  
出しすぎではないか...  
これは...なんとも...  
ひどい味だ...

口の十カに...精液が...  
飲み込まない...  
口から洩れちゃう...

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

んっ…♡  
これが君の精液の味…♡  
なるほどね…  
イズナが夢中になるのも  
納得できるといふものだ…♡

美味しくはないのに  
なぜかもっと飲みたくなってしまっ  
この味を一度知ってしまったら…  
もう後には戻れなくなってしまう…♡





おやミもう終わりかいミ？  
もつと君の精液を  
飲みたかったんだけどミ  
だめミかなミ  
まだおちんちんは大きいままだしミ  
このまま舐め続ければまた出るかなミ

れ  
れ

れ  
れ

れ  
れ

れ  
れ

れ  
れ

れ  
れ

れ  
れ

ふふっ♡ どうしたのかい？  
先ほどから身をよじったりしているが…  
おちんちん刺激されるの辛いのかい？  
なるほど。

射精したてのおちんちんに  
刺激を与えると苦しいようだね♡  
良い勉強になったよ♡

では…  
このままおちんちんに  
刺激を与え続けるとどうなるか…  
試してみようじゃないか♡



こらこら♥  
ジタバタしても無駄だよ♥  
私は妖狐なんだ♥とても強いんだよ？  
人間のお口とおっぱいから  
逃げることはできないよ♥  
おちんちん刺激されて  
気持ちよいのだろう？  
ならばいいじゃないか♥

このまま私に舐め続けられて  
気持ちよくなってもいいじゃないか♥  
ほらほらあ♥気持ちいいんでしょ？  
この私が舐めてあげているんだよ？  
もっと嬉しそうな顔をしなさいよ♥  
おちんちん気持ちいいですって  
素直に言いなさい♥  
ほらっ♥ほらあ♥







んぐっ♥ でたであ  
新鮮な精液…  
おいしい…♥  
この味…すごい…♥  
おかしくなりそう…♥



ほらほらあ♡  
もつと射精しなさい♡  
男の子でしょう？  
もつとおちんちん頑張りなさい♡

精液いっぽいださないと  
おちんちんもつと虐めるわよ♡

ちゅるるる♡

ちゅるるる♡

ちゅるる♡

ちゅるる♡





んぐっ♡んっ♡  
でてるでてる…♡  
濃い精液がどくどくって…♡

不味いの…  
なんでこんなに美味しいの…♡  
もっ♡もっ♡と飲みたい…♡

ちゅる♡ちゅる♡  
ちゅる♡ちゅる♡

ちゅる♡ちゅる♡  
ちゅる♡ちゅる♡

いいほっ♡  
いいほっ♡

いいほっ♡  
いいほっ♡

いいほっ♡  
いいほっ♡

いいほっ♡  
いいほっ♡

いいほっ♡  
いいほっ♡

いいほっ♡  
いいほっ♡

いいほっ♡  
いいほっ♡

いいほっ♡  
いいほっ♡







全部飲めなかつたけど...  
口の中にある分だけでも...  
しっかり味わって...♡

はあ♡  
はあ♡

んああ...♡  
こんなに溢れちゃったよ...♡

はあ♡  
はあ♡

はあ♡  
はあ♡

はあ♡



ぐちゅぐちゅすると  
精液の匂いがロイっぽいに  
広がってえ...  
んんっ...♡

あっ...だめ...♡  
この匂い...  
おかしくなりそう...♡

んんんんん♡

んん♡  
んん♡  
んん♡

んん♡  
んん♡  
んん♡

んん♡  
んん♡  
んん♡

んん♡  
んん♡  
んん♡

んん♡  
んん♡  
んん♡

んん♡  
んん♡  
んん♡





ぶはあ…ごちそうさま…  
君の精液…  
とても粘っ…いいからまだ喉の奥に  
引っかか…ってるおよ…  
ま…たくもう…  
濃すぎ…なんだから…

は  
は

は  
は  
は

は  
は

は  
は  
は

は  
は  
は

君の精液には  
あやかしを虜にしてしまおう成分でも  
含まれているのかい？  
霊力も増大したような気がするし…  
まったく、不思議なものだ♥  
こんな現象は今まで聞いたことがないよ♥  
君の精液があやかし達に良い影響を  
与えるのか、それともその逆か…  
じっくりと調べる必要があるそうだ♥

そのためにも  
もっと味おわないといけないね♥  
さいわい  
幸いにも君のおちんちんは  
まだ大きいままだ♥  
まだたっぷり飲ませてもらうよ♥  
調査のため…調査のためだから…  
これは必要な事なんだ…♥  
もっといっぱい射精しておくれよ…♥































